

KIMOTO

株式会社きもと

証券コード：7908

100年輝き続ける企業をめざし

モノからコト、そしてココロを伝える
人と共に成長するIoT関連企業へ



KIMOTO REPORT

第62期 株主通信 2022年3月期第2四半期

2021年4月1日▶2021年9月30日

トップメッセージ



代表取締役会長兼社長
木本 和伸

2022年3月期第2四半期の業績について

2022年3月期第2四半期の業績は、ほぼ計画通りの結果となりました。

COVID-19の感染再拡大や半導体不足の影響が懸念される中、モバイル、第5世代移動通信システム(5G)関連製品を中心としたエンドユーザーの受注回復、新規顧客の開拓や新規開発品の投入による成果が、マイナス要因を上回りました。利益面におきましても高付加価値製品の販売強化、低収益品の統合及び更

なる生産業務効率化により製造原価低減に繋がりました。このことにより、海外への出荷に関する物流費の高騰による販売費及び一般管理費増加の影響はあったものの、結果として増収増益となりました。

フィルム事業は、IoT関連製品、車載関連製品及びモバイル関係を中心に回復傾向であり順調に推移しました。しかし、世界的な半導体不足による影響、中国の電力不足、原油価格高騰による原材料費の上昇、COVID-19の影響に伴う人手不足による海上輸送費の高騰や航空貨物の供給不足、レアメタルの供給停滞、それらを要因とする自動車、電気製品、建築資材のマーケットの停滞が懸念されており、当面注視が必要と思われます。

データキッチン事業は、土木・測量業界へ向けた3D空間ソリューション、i-ConstructionやBIM/CIMで使われる3次元データの需要拡大によりデータ作成などが堅調に推移しました。今後も高品質なデータサービスの提供をグローバルに推進してまいります。

COVID-19の影響により世界経済は未だ予断を許さない状況で、国内景気や業績についても依然として先行きが不透明な状況が続いております。このような環境のもと当社グループでは働き方ガイドライン「New Work Style Guide」を策定し、従業員や家族の安全に配慮した働き方を実践し、「世の中に貢献し、お客様に喜んで頂ける製品を提供する」ことを念頭に事業を進めてまいります。KIMOTOファンの皆様には変わらぬ応援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 決算ハイライト

(単位:百万円)

連結業績	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期	
	第2四半期	通 期	第2四半期	通 期	第2四半期	通期(予想)
売上高	5,871	12,019	4,880	11,557	6,031	12,600
営業利益	△192	△ 77	△386	402	345	900
経常利益	△225	△ 52	△372	525	377	960
親会社株主に 帰属する当期純利益	△952	△ 821	△392	492	258	730
総資産	—	22,613	—	22,827	23,014	—
純資産	—	17,684	—	17,961	18,122	—
1株あたり配当(円)	中 間 2	期 末 3	中 間 2	期 末 3	中 間 2	期末(予想) 3

POINT

- 売上は、モバイル、第5世代移動通信システム(5G)関連製品を中心にエンドユーザーの受注回復を受けおおむね順調に推移
- 利益面では、高付加価値製品の販売強化、低収益品の統合及び生産業務効率化により製造原価低減
- 海外への出荷に関する物流費の高騰による販売費及び一般管理費増加の影響はあったものの、増収増益

KIMOTOのワークフロー改革の取り組み

株主総会を5月に開催

KIMOTOは、第61回定時株主総会を2021年5月28日下旬に開催する中、5月に株主総会を開催することができた

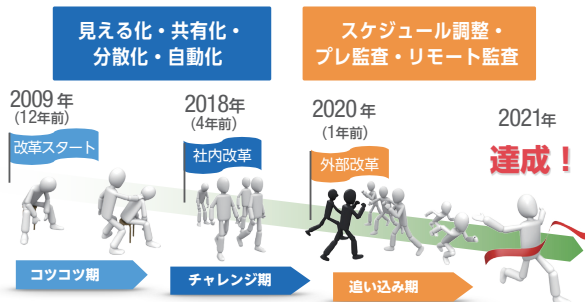
▶ 目指せ5月開催！

12年前に私たちがワークフロー改革をスタートした当時、財務経理の担当者は毎年、決算処理のためGWも休まず働き、前年度の処理を3ヶ月も引きずり新しい期をスタートするという状況でした。

毎年6月末に開催していた株主総会を早めることで、新しい期のスタートを早く切れるようにする、また株主の皆様へはいち早くKIMOTOの最新情報をお伝えしたいという想いにより、株主総会の早期化をワークフロー改革の目標の一つとして掲げました。

▶ 旧式ワークフローからの脱却

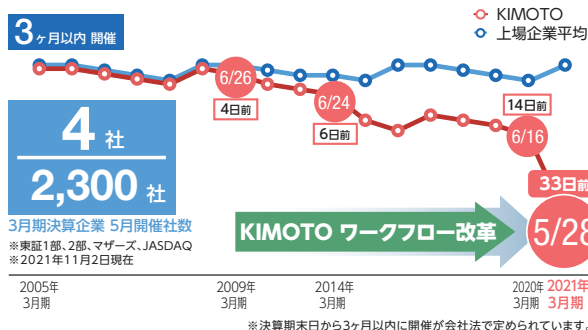
株主総会を早めるために必要なことは、決算処理を前倒しすることです。そのために、今までのワークフローは捨てるという意識で抜本的に改革を進めていきました。ゼロベースでワークフローを見直し、「見える化」で社内のコミュニケーションを強化、どこからでも作業ができる仮想環境の整備、手作業・定型業務の自動化(RPA)を行い業務の効率化を確立しました。また、スムーズな監査ができるよう、リモート監査の新たな仕組みづくりも行いました。



できたワケ

に開催しました。3月期決算企業の多くが株主総会を6月理由をご紹介します。

株主総会開催日の推移



▶ 早期化実現！

多角的に改革を進め、ついに今年、毎年6月末に開催していた株主総会を1ヶ月早め、5月28日に開催することができました。



3月期決算の上場企業で5月に株主総会を開催できた企業は4社だけです。ワークフロー改革をスタートした当時は株主総会を1週間早めることさえも困難でしたが、早期化を可能にできたのは12年かけて進めてきたワークフロー改革の結果です。私たちの自信にもなりました。

そして、これらの改革は社内の改善だけでなく、社外の皆様のご協力が不可欠でした。KIMOTOのワークフロー改革に納得し、ご協力いただいたお取引先の皆様に感謝を申し上げます。

今後も、イノベーションを継続し、世の中の激しい変化に柔軟に対応できる体制を築いていきます。

マストランスファー工程用フィルム KIMOTO MT™



1辺が100μm以下にまで微細化されたMini LED/Micro LEDは、小型・省電力で超高画質の映像を作り出せるため、テレビやサイネージ、ウェアラブル機器など、ディスプレイデバイスの可能性をさらに広げる新技術として期待されています。

KIMOTO MT™ は、平滑性に優れ、再剥離性、クッション性、高透明性、高耐熱、耐薬品性などの機能を有し、微細な部品の製造工程に適した工程用粘着フィルムで、Mini LED/ Micro LEDのマストランスファー工程におけるキャリアフィルムとして威力を発揮します。

Web 詳しくは「マストランスファーフィルム KIMOTO MT™」
<https://www.kimoto.co.jp/products/kimoto-mt>



新任取締役のご紹介

2021年5月28日開催の定時株主総会をもって、新たに根來恒男が取締役就任しました。

取締役 根來 恒男 1956年1月20日生



メッセージ

私は「人事を尽くして天命を待つ」という想いのもと、仕事に対しては可能な限りの努力をし、誠意を尽くすことを大切にしています。

KIMOTOは経営の透明性と働き方改革で従業員の方々が自分のミッションをはっきりと決め、やるべきことを明確にして仕事をしている素晴らしい会社だと感じます。社外取締役として、19年間の海外赴任で培った経験を生かし、KIMOTOが安定的な経営に基づいて、従業員の皆様、その家族が幸せを感じ、その上に社会貢献ができる会社であるために少しでもお役に立てよう努めてまいります。

Web 詳しくは「新任取締役紹介」
https://www.kimoto.co.jp/company/new-generation-interview/Interview_negoro



三重工場にて自動車産業 VDA6.3の運用を開始

三重工場で製造している「光拡散フィルム」、「反射フィルム」について、自動車産業品質マネジメントシステムに基づき、ドイツ自動車工業会が制定したプロセス監査の規格VDA6.3のプロセス管理基準の運用を開始しました。VDA6.3とは、ドイツ自動車工業会(Verband der Automobilindustrie)が制定したプロセス監査の規格で、製品の受注から、設計、開発、量産、アフターサービスまで一連のプロセス全てを確認されるものです。今後もお客様に喜んでいただける製品をお届けすることを通じ、技術開発型の企業として豊かな社会の実現に貢献するモノづくりに励んでまいります。



Web 詳しくは「VDA6.3 運用開始」
<https://www.kimoto.co.jp/company/kimoto-vda63>

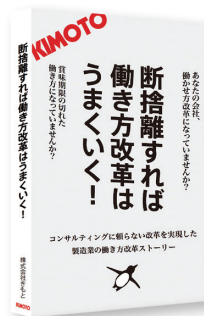


【書籍第1弾】近日発売

『断捨離すれば働き方改革はうまくいく!』

KIMOTO が進めてきた「働き方改革」をテーマにした書籍『断捨離すれば働き方改革はうまくいく!』が刊行。

創業以来、技術開発型の企業として歩み続けてきたKIMOTOが、100年継続企業を目指し従業員が中心となって取り組んだ製造業の働き方改革。この本では10年にわたって経験した多くの取り組みと、それに伴う副作用とその予防方法、解決策を紹介しています。世の中が急激に変化していくなか、職場環境づくりに悩まれている多くの皆様の参考になれば幸いです。ぜひ一読ください。



※イメージ写真

* 販売価格¥1,980(税込) *

会社情報・株式情報 (2021年9月30日現在)

● 会社概要

名 称	株式会社 きもと
設 立	1961年2月9日
従業員	536名(連結)／444名(単体)

● 株式の状況

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	54,772,564株
株 主 総 数	9,536名

● 株主メモ

事業年度	株主名簿管理人
毎年4月1日から 翌年3月31日まで	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
定時株主総会	特別口座の場合
毎年6月末日まで	郵便物送付先／電話お問合せ先
定時株主総会の基準日	〒168-8507
毎年3月31日	東京都杉並区和泉二丁目8番4号
剰余金の配当の基準日	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
毎年3月31日及び 9月30日	TEL:0120-288-324 (フリーダイヤル)
単元株式数	お取扱店
100株	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
	公告掲載新聞 日本経済新聞

コーポレートサイトのご案内
<https://www.kimoto.co.jp/>



公式Facebook



公式Instagram



KIMOTO

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
TEL: 050-3154-9000 FAX: 048-853-9041



見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915